

# ハートフル アグリまつり

ハートフルアグリってなあに？

マルシェ  
ふるまい料理  
写真展  
取り組みの発表  
and more

もずやんも  
やってくる！



©2014 大阪府もずやん

知ろう  
味わおう  
広げよう

**2020.1.26 sun 10:00-17:00**

イオンモール堺北花田 1F センターコート（無印良品前）

■ Osaka Metro 御堂筋線 北花田駅 2号出口すぐ

無印良品  
「つながる市」と  
同時開催



「おいしいってなんだ」を  
テーマに、近隣の生産者  
さんによるマルシェやイ  
ベントを開催します。

農の分野には、障がい者が自然とふれあいながら力を発揮できる作業が多いことから、大阪府では農と福祉の連携（ハートフルアグリ）を進めています。いきいきと働く障がい者によって作られる野菜や加工品なども少しずつ増えてきました。ハートフルアグリまつりにぜひみなさまお越しください。



終日開催

## ハートフルアグリ マルシェ

ハートフルアグリによって生産された野菜や加工品が大集合！  
生産者さんたちとお話をしながらお買い求めいただけます。



ハートフルアグリ  
ファーマーズ  
だいこん、にんじん、はくさい、ほ  
うれんそう、水耕栽培の葉物野菜



街かどあぐりにしなり  
「よのしき茸工房」  
生しいたけやしいたけの加工  
品



F. C. 農縁  
× げんき作業所  
里芋、米、チーズケーキなど



なかなかの森  
喫茶、枚方市穂谷の野菜、野  
菜を使ったタスクやパウンド  
ケーキなど

# ハートフル アグリまつり プログラム一覽

SUN

2020.1.26  
10:00-17:00

12:00~13:00

旬穀旬菜・木村シェフによる／

## 『ハートフルアグリ ベジしゃぶ』の ふるまい&トーク

トマトジュースと昆布の出汁でお好みの野菜（こまつなやリーフレタス、わさび菜などの葉物やしいたけなど）と豚肉（府内産）をさっと茹で、玉ねぎドレッシングで食べる温かいサラダをお召し上がりください！

先着 50名 対象 農芸高校やカゴメの取組の発表を聞かれた方 & マルシェでお買い上げいただいた方

木村 信一（ロート製菓運営レストラン「RohtoRecipe 旬穀旬菜」料理長）  
フレンチの巨匠三國清三氏の手がけるミクニマンスールで美食と健康にアプローチした料理を学び、2017年7月より旬穀旬菜の料理長としてこころと体が喜ぶメニューを提供。



写真展

## 「野菜をつくる人たち」

どんな人が、どんな風に野菜を作っているのだろう？ハートフルアグリに取り組む農家さんと福祉施設のある日の様子を切り取ります。ハートフルアグリがちょっと身近に感じられるかも。



終日開催

15:30~16:30

野菜ソムリエによる／

## ハートフルアグリ野菜で作った スープのふるまい

寒い季節にぴったり。とろ〜り食感、旬のえび芋を使ったクラムチャウダー。カラフル野菜のトッピングもお楽しみください！

先着 50名 対象 農芸高校やカゴメの取組の発表を聞かれた方 & マルシェでお買い上げいただいた方

飯間 奈緒（日本野菜ソムリエ協会認定野菜ソムリエプロ）  
野菜ソムリエコミュニティおおさか代表。  
「野菜・果物で食事や会話が楽しくなる食卓」を目指し、キッズ料理教室や親子向けイベントを企画、運営。



## 『農福連携の取組』の発表

①大阪府立農芸高校 ②カゴメ株式会社

農芸高校生による松原第六中学校青空教室の生徒との食育教育ファーム取組と、カゴメ株式会社による北海道余市での取組を発表します。



11:00~11:40

大阪府立農芸高校

府内で唯一、動物に関する学科を有する農業専科で創立102年の伝統校。生徒自らが飼育・栽培し、食～加工～届けるまで一貫した“生命教育”を実践。

カゴメ株式会社

カゴメでは、トマトの定植や収穫作業、荷造りを障がい者とその家族、カゴメ社員らが二人三脚で行った「農園応援 北海道余市トマトジュース」を商品開発。

10:20~13:00

## キザトトと遊ぼう！

カラフルな衣装と赤鼻のピエロのキザトトがコミカルな演技を披露！  
技の卓越さもさることながら、お笑いテイストのトークでみんなを楽しませます。



13:30~15:00

## 農芸高校生による合鴨の羽を使った 『羽ストラップ工作教室』

農芸高校では農と食により命を活かす教育を行っています。その一環で、自然農法・自然飼育をしている合鴨の羽を使った工作体験です。

先着  
30名



終日開催

## 『ベジチェック』 『目方でポン』byカゴメ

みなさん、野菜、足りていますか？「ベジチェック」で毎日の野菜摂取量を見える化。さらに、「目方でポン」で1日に必要な野菜量350gを実感していただきます。



障がい等がある方で、参加にあたり配慮を希望する方は、事前にご相談ください。

お問い合わせ

一般社団法人エル・チャレンジ福祉事業振興機構  
〒540-0006 大阪市中央区法円坂1-1-35  
TEL: 06-6949-3551 / FAX: 06-6920-3522

大阪府環境農林水産部農政室推進課経営強化グループ  
〒559-8555 大阪市住之江区南港北1-14-16  
TEL: 06-6210-9589 / FAX: 06-6614-0913

